

1. **Churn Rate改善のために（現状6ヶ月以内の離脱率65%→50%へ）**

【仮説/Hypothesis】

1. 時間通りにデリバリーが来ない、遅い
2. メニューのバリエーションが少ない
3. 味が日本人の口に合わない
4. 味が日本人以外の口に合わない
5. スタッフの対応が悪い、慣れていない
6. 転職などでシティを離れた
7. 値段が高い

【対策/Execution】

1. 倉庫からの距離が比較的長いエリアのスタッフは**11時20分**に出発する
2. 季節限定メニューを積極的に取り入れる、デザートやドリンクなどの**サイドメニューの数を増やす**
3. 顧客へ味に関する**アンケートを配布**→答えてくれた顧客には割引など
4. 新人スタッフが入るエリアでは初回から**３回目まで**はベテランスタッフと一緒にデリバリーする
5. 2時間のデリバリータイムの中に15分ほどの調整時間を入れる
6. Primeカスタマー向けの割引制度を導入する
7. デリバリースタッフ用のアプリを導入し、オペレーションに伴うミスを減少させる
8. 健康志向のメニュー（サラダの種類を増やす）やオーガニックメニューを充実させ、女性客の離脱を防ぐ

**【ゴール/Aim】**

**遅延を改善し、サイドメニューのバリエーションを増やすことで、6ヶ月以内のChurn Rateを50%へ下げる！**